

## 令和 3 年度 釧路市障がい者地域生活支援拠点等事業の報告について

1. 拠点等事業における事前登録者数 0人 (10月31日現在)
2. 短期入所の定員超過利用による協力事業所数 5事業所

## 3. コーディネーター業務の実績 (令和 3 年 7 月～10 月) ※第 2 回運営会以降の実績

|                  | 件数 |
|------------------|----|
| (1) 事前登録に係る相談    | 1  |
| (2) 他のコーディネーター業務 | 25 |

## (1) 事前登録に係る相談

| 相談者       | 相談内容  | 対応                                |
|-----------|---|-----------------------------------|
| 特定相談支援事業所 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本人は、知的障がいのある 50 歳代の男性で、療育手帳 B 判定である。</li> <li>・日常生活全般に支援を要する。</li> <li>・80 歳代の両親との 3 人世帯であり、父は癌治療のため入退院を繰り返し、母の介護負担が大きくなっている。</li> <li>・緊急時の支援が見込めない世帯である。</li> </ul> | 介護者の状況から、緊急性の高い世帯であり、登録申請に向けて対応中。 |

## (2) 他のコーディネーター業務

| 区分   | 業務内容                        | 件数 |
|------|-----------------------------|----|
| 普及啓発 | 地域定着支援事業所および特定相談支援事業所への事業説明 | 21 |
|      | 関係団体等への事業説明                 | 1  |
|      | 当事者への事業説明                   | 1  |
|      | リーフレット作成                    | 1  |
| 利用促進 | 関係機関にてケース検討の実施              | 1  |

## 4. コーディネーターの今後の取り組み

第 2 回運営会の意見から、事業説明用のリーフレット「あなたや家族のための「もしもの時」のために」を作成し、市内の特定相談支援事業所に配布している。

今後は、リーフレットを活用した周知活動として、当事者団体への事業説明を予定している。